

平成25年度 第8回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成25年12月 4日(水)
会議時間	午後4時16分 ~ 午後4時52分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第三委員会室
出席委員等	[委員長] 柏木 恵子 [副委員長] 橋岡 協美 [委員] 高木 大輔、岩井 功、井原 慶一、五十嵐 智美、小須田 稔、山口 文明、押尾 豊幸
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 関口 直行 [書記] 村上 一郎、矢島 隆成
協議事項	(1) 議会だより(11月定例会号)について (2) 意見交換会の実施について

【決定事項】

(1) 議会だより(11月定例会号)について

- 発行日については、意見交換会の記事を掲載するため、平成26年2月15日とする。部数は、配布部数の見直しにより、前号比300部減の60,700部、基調色は赤。
- レイアウトについては、以下の各項目を掲載。
 - ・1頁 11月定例会の概要、意見交換会の概要、第8回こども議会の概要
 - ・2、3頁 一般質問(代表質問・個人質問)、一般質問通告要旨、用語解説
 - ・4頁 議案賛否一覧
 - ・5頁 主な議案の概要、会派等の意見
 - ・6頁 委員会報告、市議会ホームページのPR、次回定例会の予定、議会百景

(2) 意見交換会の実施について

- 各会派等での意見を交え、委員間で協議を重ねた結果、意見交換会に特化した形で開催する。
- 意見交換の主要なテーマを「選ばれるまちとなるため」とし、そのための具体的な課題となるサブテーマ「まちの活性化、まちの魅力づくり(地域産業の振興、観光資源の創出)」と「若者が住みたいまち」(いずれも案)を設定し、テーマに関連する方々と実施する。
- 意見交換の相手方として、佐倉商工会議所と佐倉市観光協会の役員、千葉敬愛短期大学の学生には打診し、了解をいただいている。
- 商工会議所と観光協会の役員とは1月26日(日曜日)午後、佐倉市役所議会棟で、敬愛短大生とは2月1日(土曜日)午後、大学内での開催を前提に、再度相手方等と協議調整し、今後決定していく。

【主な意見等】

(1) 議会だより(11月定例会号)について

- 1ページの見出しの一般質問の内容についての説明文は、質問が多かった水害、防災対策など、具体的な質問項目を加えた方がよいのではないか。
 - 10月に発生した災害なので、時間的に間延びしてしまう。従来どおり「市政について」でよいのではないか。

→ 具体的な質問項目がある方がわかりやすいが、一部の議員の項目しか掲載できず、特定の人だけに焦点を当ててしまう、偏りが出てしまうし、どの項目を掲載すべきか毎回判断に迷う。2～3ページ目に質問した全議員のやりとりの概要が掲載されているので、必要ないのではないか。

(2) 意見交換会の実施について

- 今回のような形式であれば、議論がより深まるのではないか。
- 今現在大学に通っている学生の話聞くことは、大変参考になる。
- この形式で実施するのは1つの案だが、意見交換会の本来の趣旨、位置づけから外れてしまうのではないか。今回の方法は、通常の見解交換会とは別のも、違ふ取り組みとして実施したらよいのではないか。一般の市民の方を相手とした意見交換の機会も、同時に確保してはどうか。
- 今回は幅広く声をかけた結果だと思う。意見交換相手としての市民の取り方。今回の形式も一度やってみて、また次年度以降、どのような形式がよいか考えてみればよいのではないか。

【次回の開催について】

- 平成25年12月26日（木）午前10時から
「意見交換会の実施計画について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 柏木 恵子